

**2015年3月期**  
**(2014年度)**

**決算概要**

**2015年4月28日**

**株式会社リコー**

**代表取締役 社長執行役員**

**三浦 善司**





## 2015年3月期 通期決算 <概略>

- ✓ 売上高：2兆2,319億円、前年同期比 +1.7%増収  
営業利益：1,157億円、前年同期比 ▲3.8%減益  
当期純利益：685億円、前年同期比 ▲5.8%減益
- ✓ カラーMFP・PP販売、海外ITサービス事業が拡大したが、日本の前年IT特需反動減、米国港湾スト影響、競争激化、体制拡大費用増などの影響により、前年比減益
- ✓ 期末配当金は17円(年間34円)の予定で変更なし
- ✓ FY16/03期見通し  
売上高：2兆4,000億円、前年同期比 +7.5%増収  
営業利益：1,400億円、前年同期比 +20.9%増益  
当期純利益：830億円、前年同期比 +21.1%増益  
年間配当金：35円/株、前年比 +1円増配

2015年3月期より、従来の米国会計基準(US-GAAP)に替えて国際会計基準(IFRS)を適用しております。当資料においては、前年度の数値も一部IFRSベースに置き換えて表記しています。



# 2015年3月期 <主要指標>

	FY15/03実績	前年比
売上高	2兆2,319億円	+1.7%
営業利益	1,157億円	▲3.8%
営業利益率	5.2%	▲0.3pt
EPS	94.58円	▲5.8%
ROE	6.5%	▲1.0pt
FCEL*	513億円	▲388億円
配当金	34円/株	+1円

\*FCEL (Free Cash flow Excluding Leasing asset) : リース資産を除くフリーキャッシュフロー



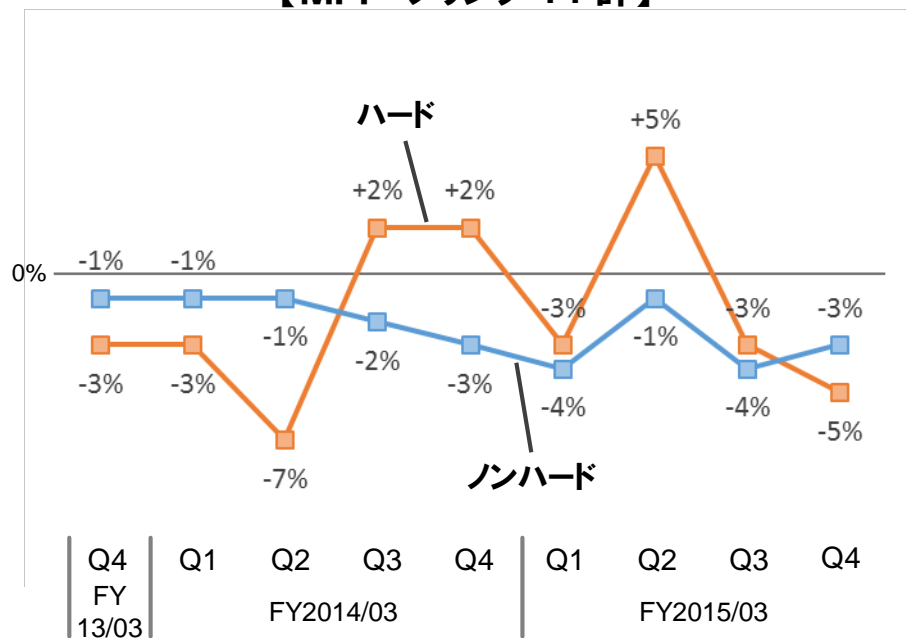
## 2015年3月期 通期決算 見通しとの差異

<b>見通し営業利益（3Q決算時）</b>	<b>1,400億円</b>
<b>構造改革効果</b>	<b>+33</b>
<b>販売要因</b>	<b>▲258</b>
内訳	
<b>数量要因</b>	<b>▲102</b>
<b>価格要因</b>	<b>▲156</b>
<b>製造原価低減</b>	<b>▲15</b>
<b>研究開発費</b>	<b>+13</b>
<b>その他経費</b>	<b>▲37</b>
<b>為替影響</b>	<b>+21</b>
<b>実績営業利益</b>	<b>1,157億円（▲242）</b>

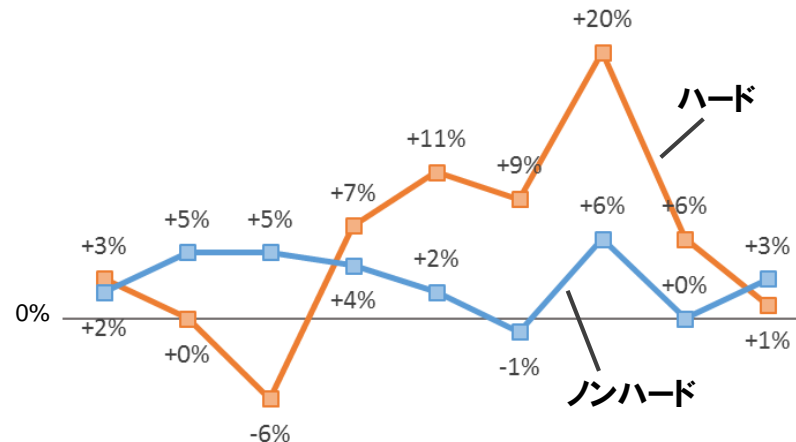
# 基盤製品ハード・ノンハード推移

## 前年同期比伸び率推移 (金額ベース、為替除く)

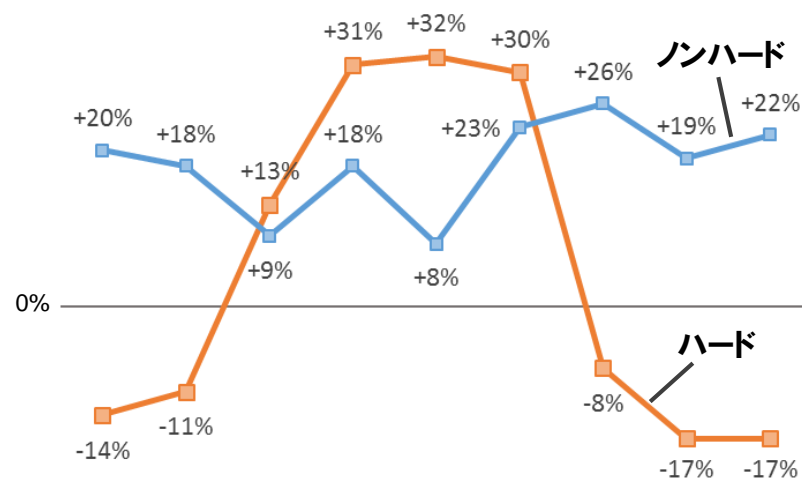
【MFP・プリンタ・PP計】



【参考:カラーMFP】



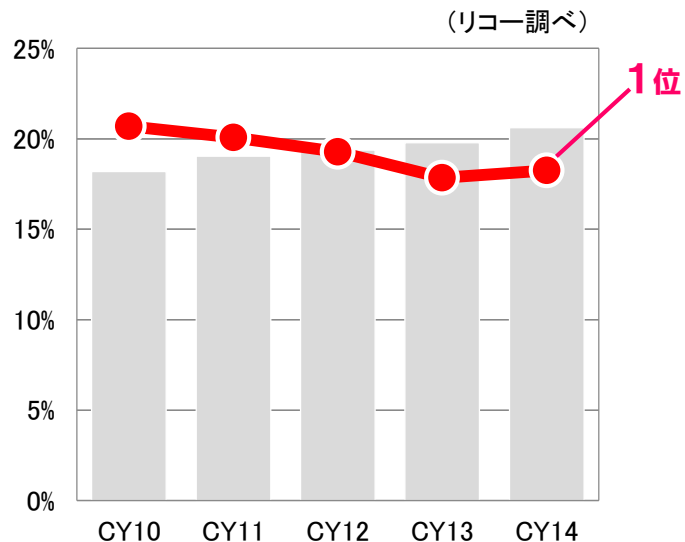
【参考:カットシートPP】



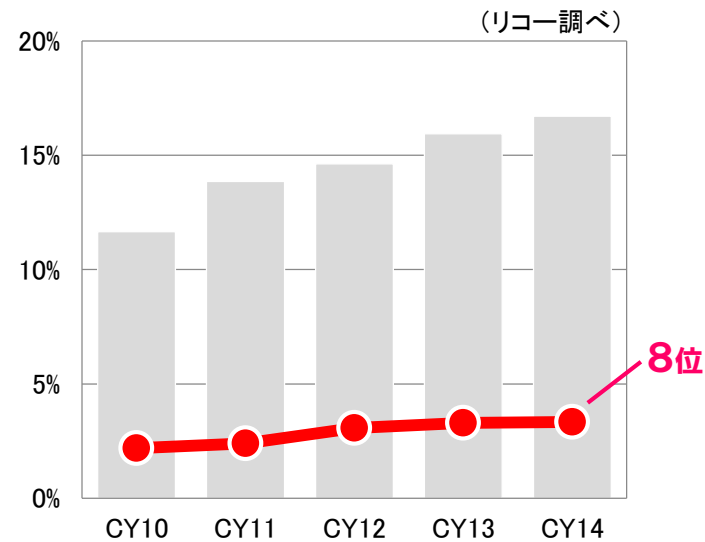


# MFPシェア推移

【A3MFP】



【A4MFP】



<2013-2014投入の主な新製品>



MP C8002

MP C6002

MP 3554

<2013-2014投入の主な新製品>



SP112SU

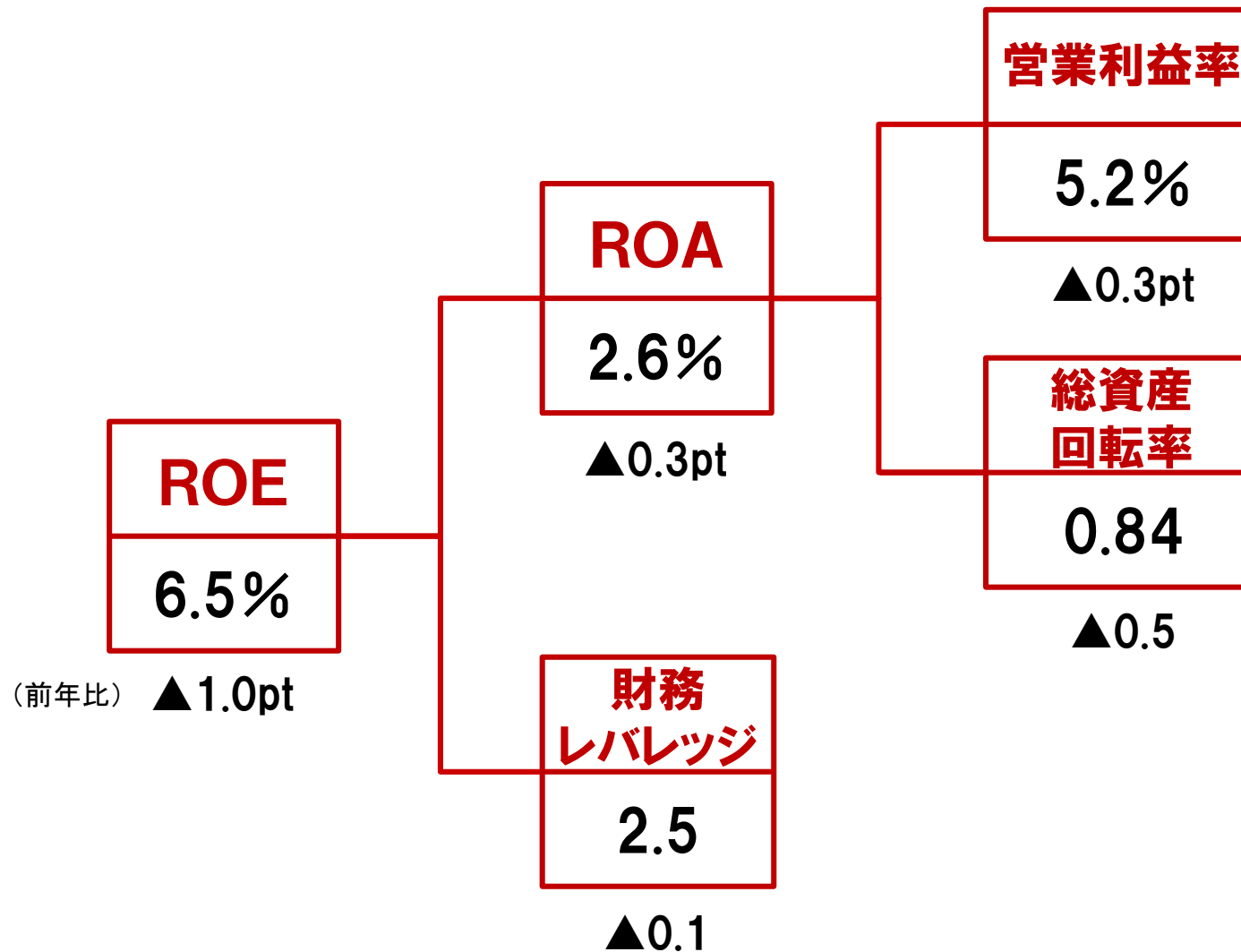
SG 3120SF

MP C305SP

MP 401SPF



# ROE要素分解





# 2016年3月期見通し <主要指標>

	FY16/03見通し	前年比
売上高	2兆4,000億円	+7.5%
営業利益	1,400億円	+20.9%
営業利益率	5.8%	+0.6pt
EPS	114.50円	+21.0%
ROE	8%以上	+1.4pt以上
FCEL*	800億円以上	+287億円以上
配当金	35円/株	+1円

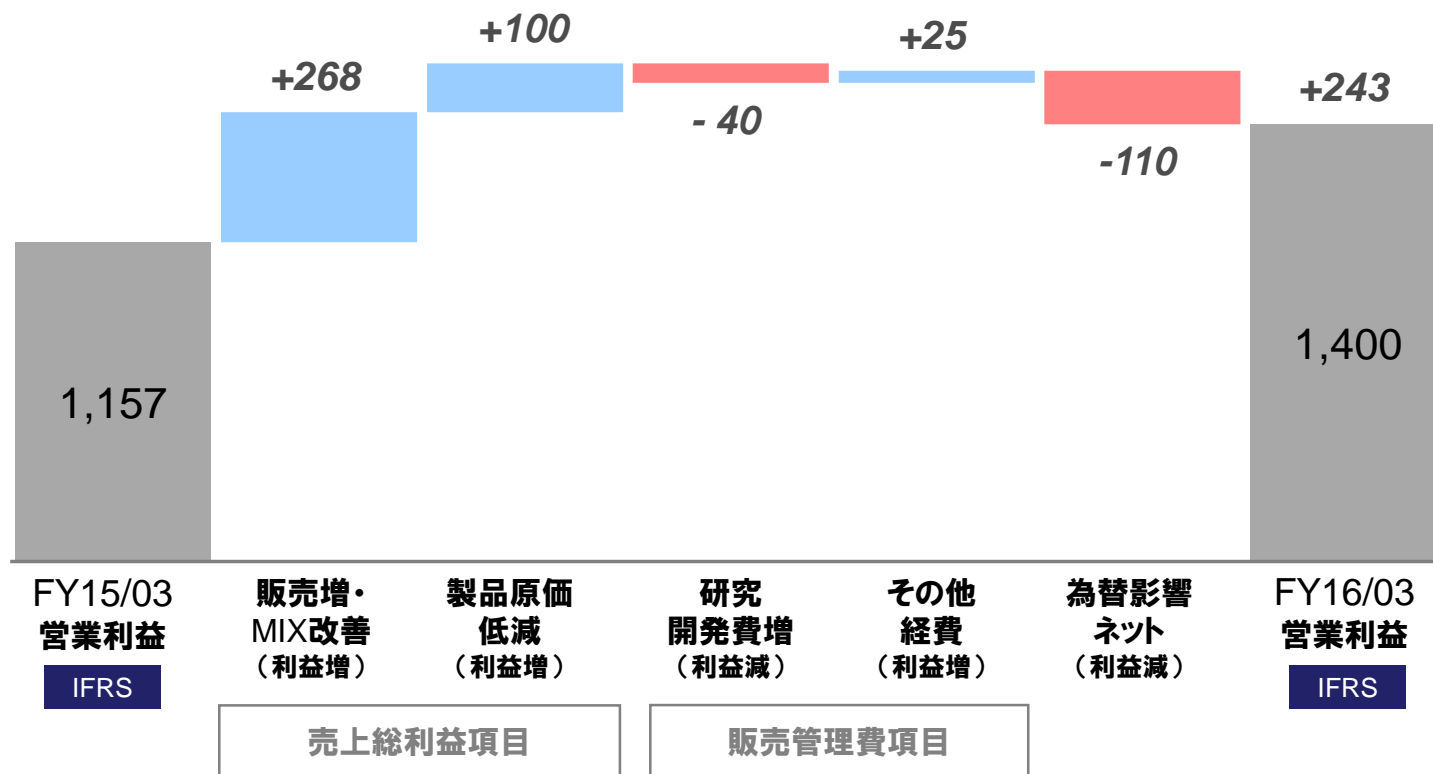
\*FCEL (Free Cash flow Excluding Leasing asset) : リース資産を除くフリーキャッシュフロー





# 2016年3月期 営業利益見通し:前年比増減

(単位:億円)



(参考)為替の前提

(単位:円)	FY15/03 実績	FY16/03 見通し	前年差
USDドル	109.89	120.00	+10.11
ユーロ	138.85	125.00	-13.85

(参考)為替影響度

1円の変動による  
年間影響額

(単位:億円)	売上	営業利益
USDドル	60	8
ユーロ	38	14



# 2016年3月期 主要施策

## ■ オフィス事業

- ・MFP拡販によるアフター収益の最大化
- ・特定市場にフォーカスしたサービス事業の拡大

## ■ 新規事業

- ・最強ラインアップによるPP事業の収益拡大
- ・インダストリー事業の拡大

## ■ 全社

- ・持続的な構造改革の展開と加速
- ・資産効率の向上(資産見直し、資本政策検討など)



# 最近の新製品、サービス、etc

## ■ モノクロMFP



MP3554

## ■ カラープロダクションプリンタ



Pro C9110

## ■ インダストリ



ステレオカメラ  
SV-M-S1

## ■ 3Dプリンタによる 製造サービス開始

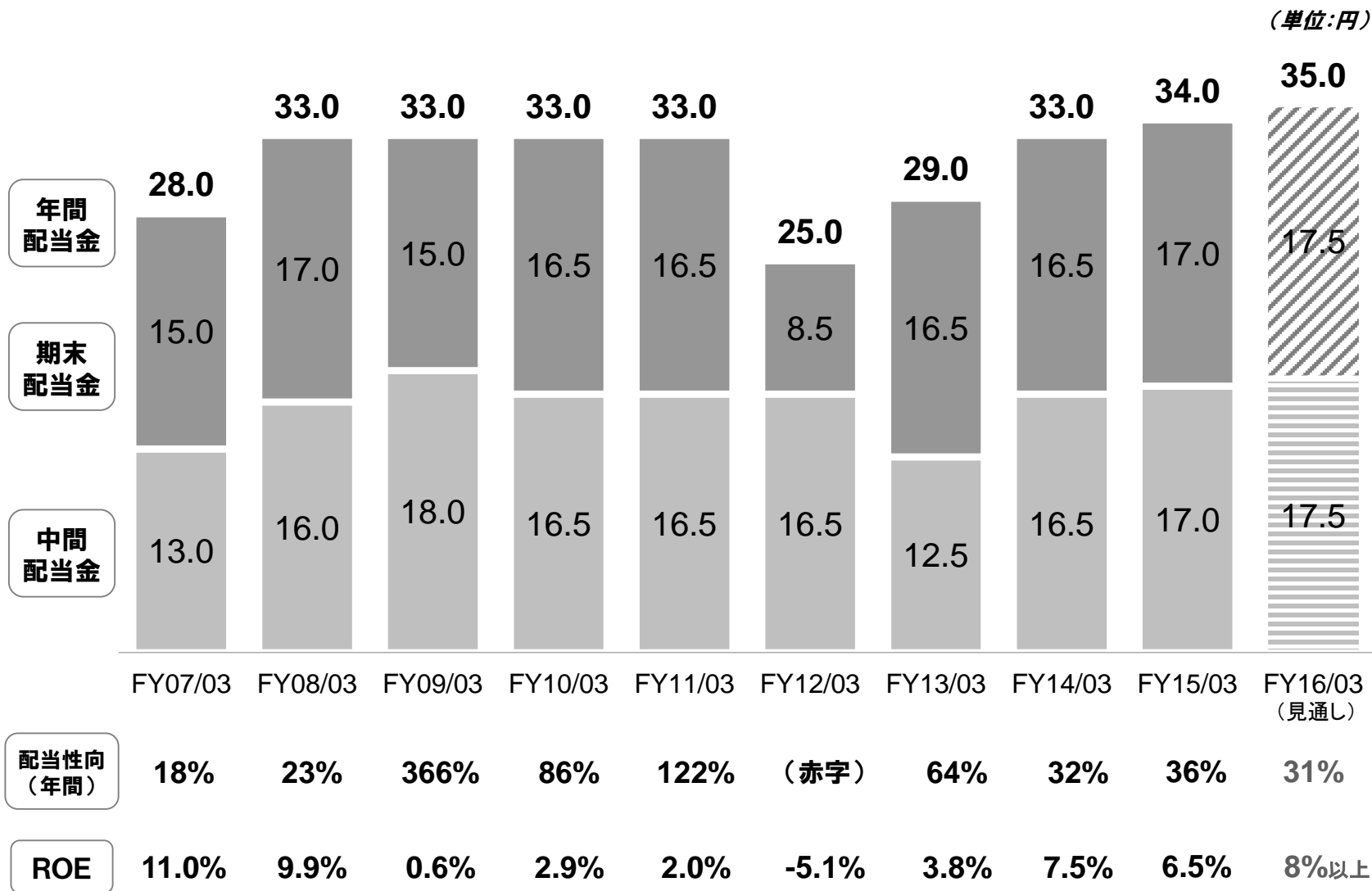


## ■ 事業の強化・拡大

- ・リコーミドルイースト開設
- ・PTI買収
- ・インターコネクスト資本参加



# 配当金 & ROE推移



# 参考：ファイナンス事業を除外した試算財務情報

\* ファイナンス事業：国内、海外で展開するファイナンス事業

## ①損益計算書

(単位：億円)

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
売上高	22,319	21,802	1,329
営業利益	1,157	881	276

## ②財政状態計算書

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
資産	27,302	19,102	10,438
ファイナンス事業債権	8,576	-	8,576
負債	15,758	9,173	8,824
有利子負債	7,905	1,706	7,924
資本	11,543	9,929	1,614
ネット有利子負債	6,519	△1,308	7,918

## ③キャッシュフロー計算書

	連結	製品・サービス事業	ファイナンス事業
フリーキャッシュフロー	△190	513	△703

## <経営指標>

	連結	製品・サービス事業
総資本税引前利益率(ROA)	4.2%	4.5%
親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)	6.5%	5.6%
親会社所有者帰属持分比率	39.7%	51.9%
有利子負債比率(DEレシオ)	72.9%	17.2%
総資産回転率	0.82	1.14

当情報は参考情報であり、一部項目に概算による情報が含まれます。なお、フリーキャッシュフローは、為替差額\*による影響分219億円を除外して表記しております。

\*為替差額：海外子会社向け資金の調達時と返済時のレート差による現金支出

**RICOH**  
imagine. change.

<http://jp.ricoh.com/IR/>